

平成 19 年度 日本電気技術規格委員会  
第 1 回 溶接専門部会議事要旨

1. 日時：平成 19 年 11 月 7 日（水）13:30～17:20
2. 場所：財団法人発電設備技術検査協会 本部 E・F 会議室
3. 出席者（順不同、敬称略）  
 部会長：野本（東京大学名誉教授）  
 委員：小溝（大阪大学）、三原（富山大学）、小関（東京大学）、堂ヶ原（関西電力）、  
 田辺（日立製作所）、原田（東芝）、望月（小澤代理、IHI）、光畑（パブコック日立）、  
 安田（JFE スチール）、大北（新日鐵）、細井（丸山代理、神戸製鋼）、愛川（菅  
 谷代理、日本溶接協会）、佐藤（日本電気協会）

4. 議事概要

- 4-1 代理者出席の承認、定足数の確認  
 委員総数 16 名；出席 14 名（内、代理出席 3 名）、欠席 2 名と定足数の確認がなされた。

- 4-2 委員交替について（審議事項）  
 （1）溶接専門部会委員推薦書により新任委員候補者 5 名の確認がされ、挙手により  
 委員候補全員が委員として承認された。また、委員委嘱手続きも行われた。  
 （2）新委員の承認後の部会構成を確認し、部会の定足数を満たすことが確認された。

部会長：野本（東京大学名誉教授）  
委員：小溝（大阪大学）、三原（富山大学）、小関（東京大学）、風見（東京電力）、齊  
藤（三輪田代理、中部電力）、堂ヶ原（関西電力）、田辺（日立製作所）、原田（東  
芝）、望月（小澤代理石川島播磨重工業）、光畑（パブコック日立）、栗原（三菱  
重工業）、安田（JFE スチール）、大北（新日鐵）、細井（丸山代理、神戸製鋼）、  
菅沢（火力原子力技術協会）、佐藤（日本電気協会）、愛川（菅谷代理、日本溶  
接協会）、結城（原子力安全・保安院）

委員総数 21；出席 19 名（内、代理出席 4 名）、欠席 2 名

- 4-3 前回議事要旨の紹介（報告事項）  
 前回議事要旨の公開及び前回議題を確認した。
- 4-4 火技解釈第 10 章（溶接部）の改正提案について（審議事項）〔資料 WS-19-1-3～15〕  
 各検討グループから改正提案事項の説明がされた。審議の結果、全体的に提案に至った  
 説明を詳細にすることとされ、再度検討グループで検討し、次回部会で決議手続きに入る  
 こととされた。  
 以下、各提案は次のとおり。
  - ・高強度 9Cr 系鋼の PWHT に対する温度範囲の追加の提案
  - ・溶接姿勢の区分 e（有壁固定の溶接姿勢）の区分を見直し、詳細な定義を明記する提案
  - ・P-5-2(9Cr 鋼)及び P-6(12Cr 鋼)を対象とした溶接士の技能試験及び判定基準の各種処  
 理（熱処理・ピーニング等）の解釈反映提案
  - ・溶接方法、試験材、溶接姿勢、溶接棒等の区分の明確化の提案
  - ・機械試験方法の現状の解釈、「型曲げ試験」を「型曲げ試験又はローラ曲げ試験」に修正  
 する提案
  - ・（新規案件）：耐圧試験の解説として、目視検査を解説作成団体に提案したい要望
  - ・磁粉探傷試験の引用 JIS 規格廃止に伴う新 JIS Z 2320-1～3 引用の提案
  - ・JIS 引用規格の別表第 1 引用年度と別表第 29 引用年度の相違に伴う年度統一の提案（溶  
 接部の機械試験板、機械試験、鋼の許容応力）

- ・ JIS 引用規格の別表第 1 引用年度と別表第 23 引用年度との相違に伴う引用年度統一の提案（溶接後熱処理を要しないもの、鋼の許容応力）
- ・ 金属材料のシャルピー試験：別表第 11 の JIS 引用年度の更新についての提案（提案承認）
- ・ 附表第 1 と別表第 1 及び同 2 との整合を図る提案

#### 4-5 委員継続及び部会長の選任について（審議事項）

- （ 1 ） 来年 3 月（任期満了時）以降の委員継続の申し出がされた委員について審議がなされた。再任が了承され、委員継続の決議は挙手に依り行うこととされ、再任が承認された。
- （ 2 ） 来年 3 月（任期満了時）以降の部会長選任が行われ、無記名投票を行った結果、満票で野本部会長が選任された。

#### 4-6 規約の改正について（審議事項）

- （ 1 ） 専門部会規約改正について  
事務局から資料により規約の改正案について説明があった。審議の結果、誤字修正のうえ、書面投票により決議することとなった。
- （ 2 ） 専門部会運営細目改正について  
事務局から資料により部会運営細目改正案について説明があった。審議の結果、運営細目は上位規定である専門部会規約の修正の後に審議することとした。
- （ 3 ） 検討グループ運営細目改正について  
事務局から資料により検討グループ運営細目について説明があった。審議の結果、誤字を修正することで挙手により改正案が承認された。

#### 4-7 次回スケジュールについて

次回部会の開催は、平成 20 年 1 月 30 日（水）13:30 からとし、場所は後日調整することとした。

#### 4-8 その他

特になし。

以上